



昭島市立清泉中学校

第2学年 学年通信 第23号

令和6年10月18日(金)

▶ 一日

多くの人が信じているのではないが、一日にはとてつもない可能性があるということ。その一方、無為に過ごせば後悔が残る時間でもある。

これまでの人生をふり返ってみても、1つとして同じ日はなかった。晴れた海のような日もあれば、積乱雲に覆われたような日もあって、まさに千日千様。

人はそんな日々を重ねつつ、1年生を生き、一生を終えていく。だから、時にはふり返ろう。今日というこの日は、確かに自分の人生の1ページに値したかどうか。

思えばたった一日を有意義に生きることは一大事である。いや、有意義というものもおこがましい。結果にかかわらず、自分が自分らしく納得した一日をどう生きぬくか。

それは何気ない一日が、実は限りあるものと感じたとき、にわかに突きつけられる問題だ。あたり前と思うなかれ。この一日がかけがえのないものと知れば、すべてが珠玉に見えてくる。一日の目覚めで人生は変えられる。

だからこそ、昨日一日をふり返り、今日という日を全力で生き、明日に希望を託していこう。感謝の心を抱きながら。

PHP 研究所 2024年10月号 より

ようやく暑さも和らぎ、秋らしい日差しと共に地方では紅葉もちろほら見えるようになりました。秋というと、読書の秋、食欲の秋、芸術の秋と表現されますが、皆さんはどんな秋の過ごし方をしていますか。

職場体験から、はや一か月が経ちました。もう遠い昔のように感じるのは私だけでしょうか。

体験後、皆さんには職場体験先にお礼状を書いてもらいました。一人一人時間をかけて丁寧に書いてくれたせいか、いくつかの体験先の方から逆にお礼をいただきました。「もし良かったら来年もどうぞいらしてください。」「一生懸命頑張る姿に逆に感化されました。」など、色々なお褒めの言葉をいただきました。清

書まで大変だったと思いますが、気持ちを込めて書いた甲斐があり、こちらの気持ちが相手に伝わったことが何より嬉しいです。多くの人が大変だったけど最後まで頑張ってくれたと口にしてくれたのも印象的でした。

これがいわゆる成功体験の一つではないでしょうか。今まで知らなかったことを知り、自分の見聞を広め今後に活かしていく。すぐにできるような簡単なことではないかもしれませんが、やり終えたときの達成感は、それをやり遂げた人にしかわからないと思います。こういう小さいことかもしれないけど、自分で一つのことを成し遂げる体験をこれからも続けていってほしいです。そうすることによって、自分が自分を信じられる力(自己肯定感)が身についていきます。テストが終わり何も目標がない今、何か自分の小さな目標を決めてそれをやり遂げる、そんな時間をこれから過ごしてみたいかでしょうか。合唱コンクールや部活動以外でも構いません。自分を自分自身で鼓舞し頑張り抜く、そんな経験を自ら行い不動の気持ちを手に入れてください。そして、学校の中心学年となった今、一つ一つの行動に二年生としての責任とプライドをもって、日々の学校生活を送ってください。

▶ 生徒総会がありました

16日(水)に生徒総会がありました。
これからは2年生が学校の中心として委員会活動もリードしていく立場になります。よりよい学校生活のために、これからも尽力していきましょう。

▶ 来週の予定

日にち	授業・行事予定
10/21(月)	笑顔と学びの体験活動プロジェクト ①全校 ②学年合唱練 ③月6 ④月4 ⑤月2 ⑥月3
10/22(火)	時間割通り ⑥第2回学年I/II
10/23(水)	小中連携の日 ⑤カット
10/24(木)	①木1 ②木2 ③木5 ④木6 ⑤木3 ⑥木4
10/25(金)	時間割通り

※来週も放課後合唱練習のため、短縮時程になります。

写真掲載